

亀山小学校 PTA新聞

発行 広島市立
 亀山小学校
 編集 PTA広報部
 印刷 可部プリント社
 在籍児童数 769名
 (令和2年2月現在)

- か んがえる子
- め いろいろな子
- や りぬく子
- ま じめな子

平成31年度 後期号

『道を選ぶ』ということ



校長 河野 博一

ドラえもんに次のようなお話があります。のび太くんは「人生の分かれ道に、正しい道を教えてくれる道具」をドラえもんにお願ひします。ドラえもんが出した道具は「コーステッカー」。十五分先の未来を映し出します。のび太くんは早速それを借りてしずかちゃんの家を目指します。画面を見ながら楽しそうに道や甘い道を選ぶところします。しかし、使えば使うほど、どちらの道にも障害があることを知って、ドラえもんを責めます。ドラえもんは次のように言い放ちます。

障害があったら、乗り越えればいい！君は間違ひしてゐるんだ！
 『道を選ぶ』ということとは、必ずしも歩きやすい安全な道を選ぶってことじゃないんだぞ！

これからの人生、きつと困難なことに直面します。でも、神様は皆さんが乗り越えられない障害を用意しません。夢のちよつと手前でどつか諦めないでください。困難に立ち向かう勇氣と覚悟こそがみなさんの未来の可能性を広げるでしょう。

卒業、おめでとう。

自分の信じた道を



教頭 上野由美子

ご卒業おめでとうございます。心身ともに成長しましたね。それは、皆さんの努力と周囲の支えのおかげだと思います。これからも一歩一歩でよいので、自分らしく努力を重ねてほしいです。

昨年現役を引退したメジャーリーガーのイチローさんは、引退会見で「自分がやるか決めたいことを信じてやっていく。でも、それは正解とは限らない。間違ひたことを続けてしまつてもある。でもそうやって遠回りすることでも、本当の自分に出会えない。」と話しました。間違ひても、遠回りしてもいい、まずは自分の信じた道を歩んでいくことが大切。そうすれば、道は開けるといつかごだと思ひます。卒業生の皆さん、人に勝つことよりも、自分に負けない人間を目指してください。そして、自分の信じた道を歩みながら、自分のためにだけでなく、人のために、汗と涙を流せる人になってほしいと願っています。いつまでも応援しています。



六年生のみなさん



PTA会長 北川 誠

ご卒業おめでとうございます。小学校生活の中で楽しかったことや嬉しかったこと、苦しかったことや辛かったことなどたくさん思い出さずには、多くの仲間や友だちができたことと思ひます。これから中学生として新たな世界へ踏み出して行きますが、やってみたいことや興味のあること、あるいは自分で決めたことに全力で向き合ってください。その姿勢は必ず将来の自分を支えてくれるはず。結果にあくすることなくしっかりと前を見つめて頑張ってください。

そして、これまでお世話になった先生方やいつも温かく見守ってくださった地域の方々、保護者の方への感謝の気持ちを忘れず、中学校生活を送ってもらいたいと思ひます。卒業生保護者のみなさまも六年間PTA活動にご協力くださり、誠にありがとうございました。お子さまのご家族の益々の活躍を祈念しております。



生徒指導主事 長尾圭一郎
 「簡単」にものが手に入る時代ですが、一見、「遠回り」に見えることや、「長い目で見て必要な無駄」を大切に、「自らの人生の主人公」として羽ばたいてください。

音楽専科 山口 由美
 音楽発表会での気持ちのこもった迫力のある合唱と合奏、さすが六年生という姿でした。みんなの心を一つにしたあの気持ちを大切に、中学校でも「明日を信じて」がんばってください。

家庭科専科 藤田 千里
 ご卒業おめでとうございます。今までのたくさんの思い出を大切に。これからの多くの出会いを期待して、希望に満たされた世界へ羽ばたいてください。

養護教諭 信川 奈美
 ご卒業おめでとうございます。ここまで健康やかに成長できたことに感謝し、これからも自分を大切にしてくださいね。

英語指導アシスタント 伊藤美知恵
 Congratulations!
 六年間の学びが終わり、新たなステップに進むみなさんへ、この言葉を贈ります。
 Just be yourself!
 自分らしくがんばってください。

6年生の先生



ひまわり学級の先生



おおぞろ学級の先生

